



## 第17回 医学研究のための倫理に関する国際研修コース

主催：長崎大学熱帯医学研究所

共催：アジア太平洋地区倫理委員会連絡会議 (FERCAP)、Strategic Initiative for Developing Capacity in Ethical Review (SIDCER)

平成30年4月1日

各位

長崎大学熱帯医学研究所  
教授 平山謙二

拝啓 初夏の候、先生におかれましては益々ご清業のこととお喜び申し上げます。さてこの度第17回医学研究のための倫理に関する国際研修コースを開催することになりました。貴教室の学生、大学院生、研究生の方々に興味がおありの方は、以下に暫定的なプログラムを付しましたので、奮ってご参加下さいます様、宜しくご案内の程お願い申し上げます。

医学研究における倫理審査はいまや、治験から臨床研究、基礎研究に至るまで必須のプロセスとなっており、病院、大学など研究に関与するすべての施設で重要性を増しております。つきましては、これに直接携わる貴大学あるいは関連病院の倫理委員会の責任者のご参加をいただき、臨床研究に関わる倫理問題に関する研修会を開催させていただき、貴施設のファカルティデイベロップメントのお手伝いできればと考えました。毎年学生を含めて多数の方にご参加いただき好評をいただいております。参加証も発行いたしております。

ご多忙とは存じますが何卒宜しくお願いいたします。

敬具

## 記

日 時：平成 30 年 5 月 29 日(火)、5 月 30 日(水)、5 月 31 日(木)

場 所：長崎大学グローバルヘルス総合研究棟（坂本キャンパス）

参加費：参加費無料(宿泊費、食事代、交通費等は各自負担)

ウェブサイトは、

<http://nile.tm.nagasaki-u.ac.jp/hiraken/>

お問い合わせは事務局までお願いいたします。参加ご希望の方は、事務局宛に氏名、御所属先、連絡先を明記の上、メールで 5 月 2 日(水)まで に ご返信ください。

運営事務局：〒852-8523 長崎市坂本 1-12-4

長崎大学熱帯医学研究所・免疫遺伝学分野

教授 平山 謙二

事務担当 ディラーニー さゆり E-mail: [delaney@nagasaki-u.ac.jp](mailto:delaney@nagasaki-u.ac.jp)

FAX 095-819-7846

【研修の目的】 研修参加者は研究倫理についての基本的な考え方を学ぶと同時に、近年の研究倫理に関する国内外における議論を把握することができる。主たる内容は、研究倫理の基本原則、インフォームド・コンセント、リスク・ベネフィット評価、既存資料の利用、国際共同研究における倫理である。これに加えて、子どもを対象とする研究の倫理、コミュニティを対象とする研究の倫理、プラセボ対照試験の倫理、研究と治療の区別、倫理審査委員会の構成や機能等についても学ぶ。

【対象者】 保健医療関係の博士課程大学院生、医学研究者、倫理委員会委員、医学部・保健医療関係の学部生など

【研修方法】 研修は、グループ討論を中心とした相互教育方式で行われる。参加者は各テーマについての入門的な講義を聞いたうえで、関連するケースについてグループで討論し、倫理的問題を分析する力を養う。なお、使用言語は基本的に英語であるが、できる限り日本語でも理解できるようサポートを行う。

### 【講師陣】

コースディレクター：Juntra Karbwang（長崎大学熱帯医学研究所）、佐々木 均（長崎大学病院薬剤部）、平山 謙二（長崎大学熱帯医学研究所）

講 義 担 当 者：Cristina Torres (FERCAP-Philippines)、Kwanchanok Yimtae (Khon Khen University)、Utcharee Intusoma (Prince of Songkla University)  
Juntra Karbwang（長崎大学熱帯医学研究所）、平山謙二（長崎大学熱帯医学研究所）

メ ン タ ー：Dumre Shyam Prakash（長崎大学熱帯医学研究所）

## 【研修コースの概要】

(第1日目) 2018年5月29日(火)

- 8:45- 9:15 開講のあいさつ: (Juntra Karbwang、佐々木均、平山謙二)  
オリエンテーションと参加者の自己紹介
- 9:15-10:00 研究倫理の概論、その歴史的背景と原理 (Juntra Karbwang)
- 10:00-10:30 ブレイク
- 10:30-11:15 研究倫理委員会の役割と機能 (Utcharee Intusoma )
- 11:15-12:00 インフォームド・コンセント (Cristina Torres)
- 12:00-13:00 ランチタイム
- 13:00-13:30 利益相反 (Kwanchanok Yimtae)
- 13:30-14:15 リスク・ベネフィット評価 (Cristina Torres)
- 14:15-14:30 ブレイク
- 14:30-15:30 Case Study 1: グループ討論  
(Cristina Torres、Kwanchanok Yimtae、Utcharee Intusoma、佐々木均、Dumre  
Shyam Prakash Juntra Karbwang、平山謙二)
- 15:30-17:00 Case Study 2: 総合討論 (Kwanchanok Yimtae)
- 17:00 End of day one

\* \* \* \* \*

(第2日目) 2018年5月30日(水)

8:30- 9:00 ヒトゲノム研究の倫理的問題(平山謙二)

9:00- 9:45 精神医学研究の倫理問題(Kwanchanok Yimtae)

9:45-10:30 疫学および社会的研究の倫理問題(Cristina Torres)

10:30-11:00 ブレイク

11:00-12:00 Case Study 2: はじめに(Utcharee Intusoma)

12:00-13:00 ランチタイム

13:00-15:00 Case Study 2: グループ討論

(Cristina Torres、Kwanchanok Yimtae、Utcharee Intusoma、佐々木均、Dumre Shyam Prakash、Juntra Karbwang、平山謙二)

15:00-15:30 ブレイク

15:30-17:00 Case Study 2: 総合討論(Utcharee Intusoma)

17:00 End of day two

\* \* \* \* \*

(第3日目) 2017年5月31日(木)

9:00-10:30 国際保健研究における倫理問題  
研究方法、インフォームド・コンセント、治療レベル、試験後の利益  
(Cristina Torres)

10:30-11:00 ブレイク

11:00-12:00 グループ討論結果の発表(Cristina Torres、Juntra Karbwang)

12:00- 修了式(Juntra Karbwang、平山謙二)

End of the course